

今週のお祈り
聖霊降臨後第20主日特待(特定25)

全能の神よ、み子イエス・キリストは、小さい者のために 行うことはわたしのために 行うことになる、と教えられました。すべての人の僕となり、わたしたちのために 命を捨て、死なれたみ子のように、わたしたちにも 隣人の僕となる心をお与えください。父と聖霊と共に一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木2-20-1
でんわ: 03-3710-6031

号外 273

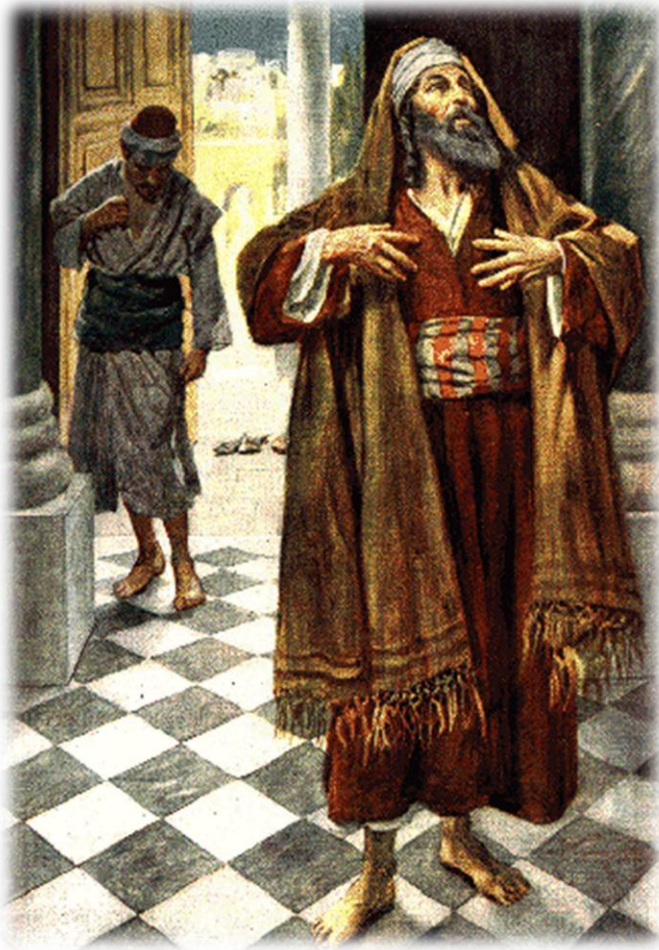
発行日
2025年
10月26日

本日10/26 (日) 12:00~15:00 に聖パウロ☆バザーが行なわれます!! お子さま用品販売やお楽しみコーナー、おいしい食品や聖堂でのコンサートもあります♪ 皆さま、どうぞお気軽におこしください(^_^)/

9 自分は正しい人間だとうぬばれて、他人を見下している人々に対しても、イエスは次のたとえを話された。10 「二人の人が祈るために神殿に上った。一人はファリサイ派の人で、もう一人は徴税人だった。11 ファリサイ派の人は立って、心の中でこのように祈った。『神様、私はほかの人たちのように、奪い取る者、不正な者、姦淫する者でなく、また、この徴税人のような者でないことを感謝します。12 私は週に二度断食し、全収入の十分の一を献げています。』13 ところが、徴税人は遠くに立って、目を天に上げようとせず、胸を打ちながら言った。『神様、罪人の私を憐れんでください。』14 言っておくが、義とされて家に帰ったのは、この人であって、あのファリサイ派の人ではない。誰でも、高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。」

聖書からのメッセージ 司祭 橋本克也

今日の福音は、「自分は正しい人間だとうぬばれて、他人を見下している人々」についてのお話です。教会のお祈りは、自分が正しい人であることの努力屋証明ではありません。イエスさまによって、すべての人と世界が神の愛によって生かされることを知る、真の愛との出会いです。本当の自分、有りのままの自分が愛されて赦されることを感謝し、神さまを賛美する祈りです。「だれでも高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる」。このみ言葉に、「はっ」としながら私たちが歩みたいと思います。



今週の聖書 ルカによる福音書 18:9-14